

仕様書

1 業務名称

円山動物園自動ドア保守業務（フルテック製）

2 業務概要

本業務は、円山動物園に設置されているフルテック製の自動ドアについて、所定の機能を維持し、事故・故障等を未然に防止するため、専門的見地から、点検又は測定により劣化及び不具合の状況を把握し、保守の措置を適切に講じるもの。

3 履行期間

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

4 履行場所

札幌市中央区宮ヶ丘3番地1
札幌市円山動物園

5 業務仕様

- (1) 本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築保全業務共通仕様書（令和5年版）」（以下、「共通仕様書」という。）による。
- (2) 本仕様書及び共通仕様書に記載されていない事項は、委託者と協議し決定する。

6 業務範囲

- (1) 対象設備
別紙1「自動ドア装置一覧表」の付属設備を含む自動ドア装置とする。
- (2) 点検項目、点検内容及び点検周期
別紙2「自動ドア装置点検要領」及び全国自動ドア協会制定「自動ドア安全ガイドライン（スライド式自動ドア編）」に基づいた点検を行う。
点検結果については、点検結果報告書（様式任意）を作成し、完了届と併せて提出する。なお、各自動ドア装置について開閉回数及び号機番号も併せて報告する。
- (3) 対象設備配置図
別紙3のとおり。
- (4) 保守の範囲
共通仕様書第2編1.1.3に定めるもののほか、戸車、ベルト、振止めの交換は、保守の範囲に含む。
- (5) 異常時の対応
委託者から自動ドアに異常が発生した旨の連絡があった場合には、速やかに調査を行い、保守の範囲内で対応できる場合は復旧を行う。また、その結果を委託者に書面（様式任意）をもって報告する。

7 業務関係図書

- (1) 業務開始前提出図書
 - ア 共通仕様書第1編1.2.1による業務計画書 1部
 - イ 共通仕様書第1編1.2.2による作業計画書 1部
 - ウ 緊急時連絡体制表 1部

(2) 業務完了時提出図書

ア 完了届（3か月に1回） 1部

8 業務責任者の指定

受託者は、受託者と直接雇用関係にある者で、かつ一級自動ドア施工技能士の資格を有する者を業務責任者として指定し、次の事項について記載又は添付した「業務責任者指定通知書（様式任意）」を委託者に提出し、承諾を得る。また、業務責任者を変更する場合も同様とする。

(1) 氏名

(2) 一級自動ドア施工技能士を有していることを証明する書類

(3) 受託者との直接雇用関係を証明する書類

9 業務担当者の資格等

業務担当者については、氏名及び有する資格を記載した「業務担当者名簿（様式任意）」と資格を有することを証明する書類を委託者に提出し、承認を得る。業務担当者の変更又は追加があった場合も同様とする。

なお、業務担当者は作業等の内容に応じた必要な知識及び技能を有するものとし、法令により作業資格が定められている場合は、当該資格を有する者が行う。

10 業務条件

(1) 点検及び保守

点検及び保守の実施日、時間帯は次のとおりとする。なお、実施日は委託者と事前に協議して決定する。

・休園日（12月29日から31日は除く）の午前9時から午後5時まで

※休園日：・毎月第2・4水曜日（8月のみ第1・4水曜日）（祝日の場合は翌日）

・4月及び11月 第2水曜日を含むその週の月曜日～金曜日

・12月29日～31日

(2) 点検及び保守の結果、対象設備に受託者の責に起因する補修又は修繕の必要が生じた場合は、直ちに委託者に報告するとともに、これに要する経費は全て受託者の負担とし、当該補修及び修繕内容は予め委託者の承認を得る。

11 安全管理

(1) 業務の実施にあたって、建築物、工作物、定着物、備品及び設備を破損し、又は破損箇所を発見したとき、及び事故が発生したときは、初期対応とともに直ちに委託者に連絡のうえ、委託者の指示のもとその対応に当たる。

(2) 対象施設の規則を遵守するとともに、円山動物園敷地内は全面禁煙であるため、敷地内での喫煙はしないこと。

12 業務の検査

点検及び保守業務の完了後、受託者は契約書に基づき速やかに業務完了検査を受ける。

13 駐車スペースの利用

業務履行に伴う車両の駐車が必要となる場合には、予め委託者と協議し、委託者の

指示する場所に駐車する。

14 環境負荷の低減

- (1) 本業務の履行において、委託者である札幌市の環境マネジメントシステムに準じ環境負荷の低減に努める。
- (2) 本業務の履行において使用する物品・材料等は、極力環境に配慮した物とする。

15 発注担当

環境局円山動物園経営管理課（011-615-8097）

札幌市中央区宮ヶ丘3番地1 円山動物園 動物センター1階

（改修工事のため、令和8年5月下旬までは動物科学館内仮事務所）

自動ドア装置一覧表

別紙 1

動物科学館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
正面出入口外	1 F	引 分	DC-20F	1
正面出入口内	1 F	引 分	DC-20F	1
裏口	1 F	片 引	DC-20F	1
			合 計	3

チンパンジー館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
正面出入口外	1 F	片 引	100KLDM	1
正面出入口内	1 F	片 引	100KLDM	1
側面出入口外	1 F	片 引	100KLDM	1
側面出入口内	1 F	片 引	DC-20FC	1
			合 計	4

中央トイレ

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
男子トイレ	1 F	片 引	DC-20F	1
女子トイレ	1 F	片 引	DC-20F	1
多目的トイレ	1 F	片 引	DC-20F	1
			合 計	3

は虫類・両生類館横トイレ棟

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
多目的トイレ	1 F	片 引	70KLCM	1
			合 計	1

熱帯雨林館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
東出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
東出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
西出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
西出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
			合 計	4

高山館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
北出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
北出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
南出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
南出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
			合 計	4

寒帯館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
北出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
北出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
南出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
南出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
			合 計	4

キリン館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
正面出入口外	1 F	片 引	T60KNB	1
正面出入口内	1 F	片 引	T60KNB	1
レストスペース出入口	2 F	引 分	T60KNB	1
			合 計	3

ホッキョクグマ館

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
正面出入口外	1 F	引 分	160KLCM	1
正面出入口内	1 F	引 分	160KLCM	1
側面出入口外	1 F	片 引	100KLCM	1
側面出入口内	1 F	片 引	100KLCM	1
観覧通路出入口外	2 F	引 分	160KLCM	1
観覧通路出入口内	2 F	引 分	160KLCM	1
E L V前室 1	2 F	二 重 片 引	160KLCM	1
E L V前室 2 上部	2 F	片 引	100KLCM	1
E L V前室 2 下部	2 F	片 引	100KLCM	1
			合 計	9

ゾウ舎

場 所	階別	種 別	型 式	台 数
1 階水場観覧	1 F	片 引	DC-20F	1
1 階出口	1 F	引 分	DC-20F	1
2 階入口	2 F	引 分	DC-20F	1
2 階屋外観覧	2 F	引 分	DC-20F	1
			合 計	4

オランウータンとボルネオの森

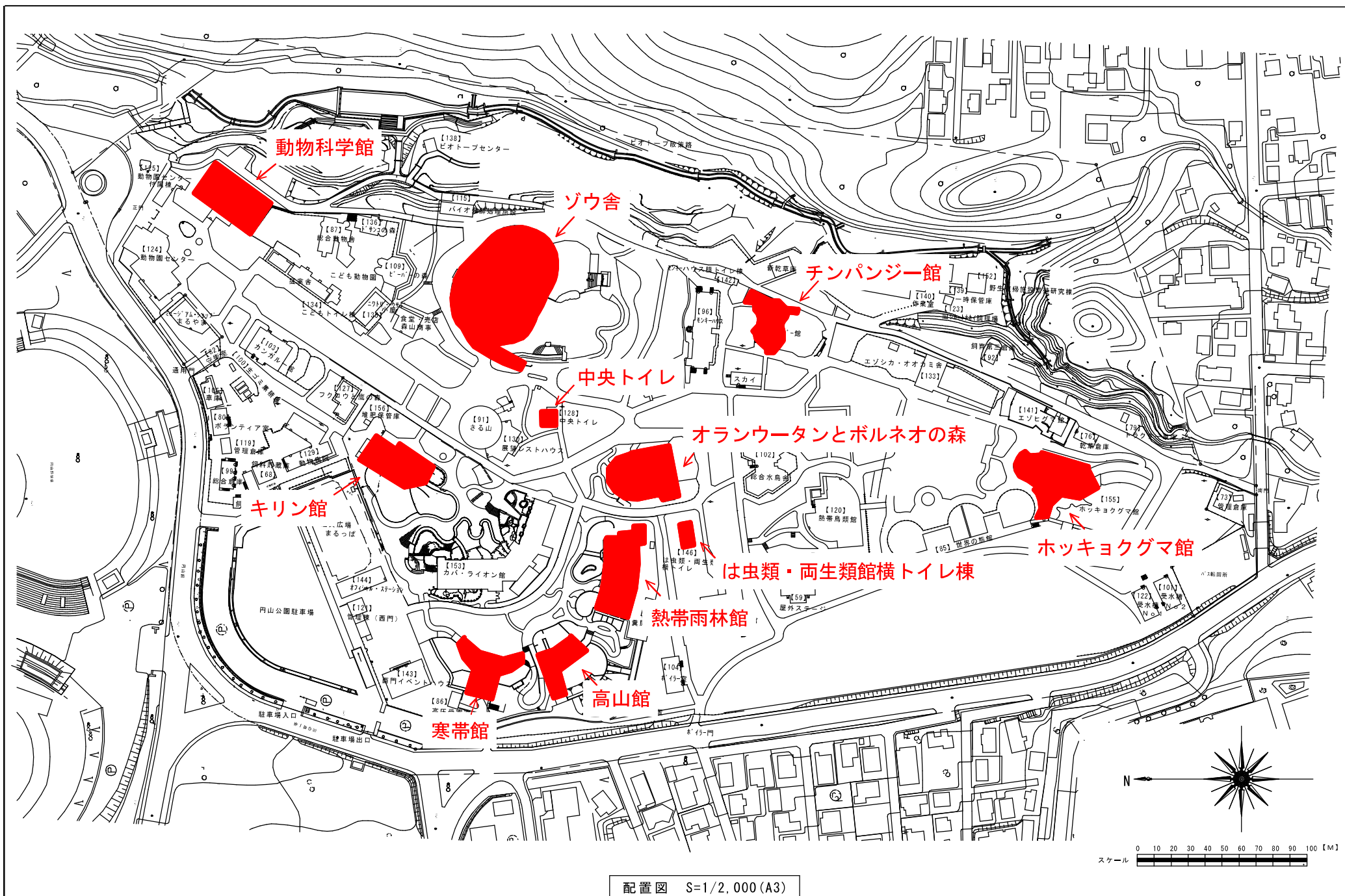
場 所	階別	種 別	型 式	台 数
東出入口外	1 F	二 重 片 引	100DDS-F	1
東出入口内	1 F	二 重 片 引	100DDS-F	1
西出入口外	1 F	引 分	100KLCMN	1
西出入口内	1 F	引 分	100KLCMN	1
			合 計	4

自動ドア装置点検要領

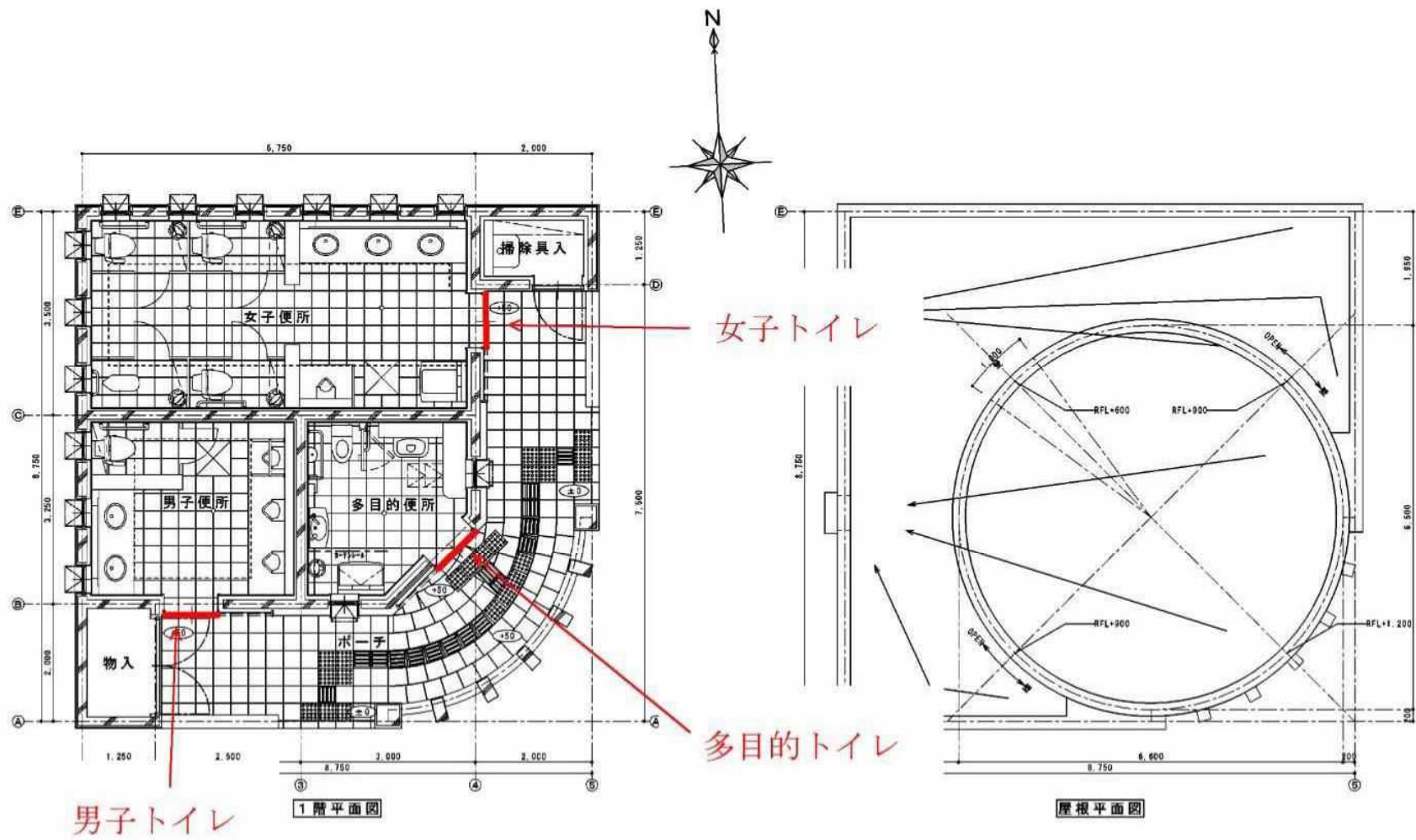
別紙 2

No.	点検項目	点検内容	周期
1	ドア・サッシ部	戸本体の傷、さび、腐食及び汚れの有無の点検	3 か月
		自動ドア案内表示及び警告表示の有無、汚れ及び剥がれの点検	//
		戸本体作動時の異常音の有無の点検	//
		戸と無目との隙間が適正であることの確認	//
		全閉時戸先隙間及び戸と床面との隙間が適正であることの確認	//
		戸と中間方立及びガイドレールとの隙間が適正であることの確認	//
		無目点検カバーの取付け状態の点検	//
2	懸架部	戸車、ハンガーレールの汚れ、摩耗及び損傷の確認	//
		ハンガーレールの取付け状態の点検	//
		戸車及びストッパーの取付け状態の点検	//
3	動力部・作動部	手動操作の開閉状態の確認及び異常音の有無の点検	//
		エンジンの取付け状態の確認	//
		防振ゴムの変形の有無の点検	//
		従動プーリーの取付け状態の点検	//
		ベルト、チェーン、ワイヤーの張り、摩耗及び取付け状態の確認	//
4	制御部	開閉速度及び開放タイマーの時間の点検	//
		徐行速度域の状態の点検	//
		ドア位置検出スイッチの取付け状態の点検	//
		電源スイッチの作動状態の点検	//
		制御装置の取付け状態の点検	//

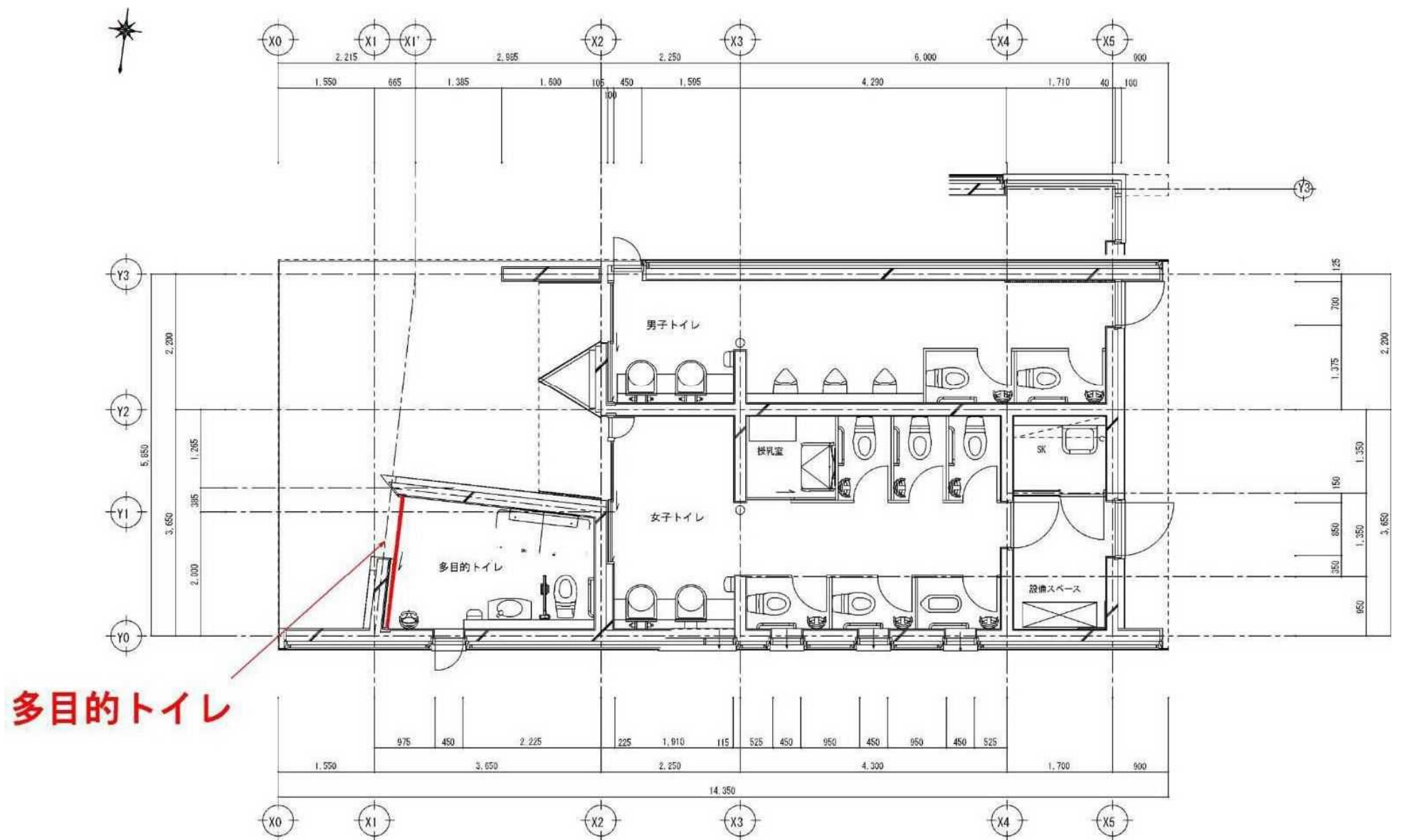
No.	点検項目	点検内容	周期
5	検出装置	センサー、補助光電センサーの取付け状態及び作動状態の点検	3か月
		センサー及び補助光電センサー検出面の汚れの有無の点検	//
		起動センサーの検出領域の点検	//
		閉作動中の保護領域の点検	//
		タッチスイッチの作動状態及び併用センサーの検出領域の点検	//
6	電気回路	電線の支持、接続状態及び被覆の亀裂の有無の点検	//
		絶縁抵抗を測定し、その良否の確認	12か月
		電源電圧を測定し、その良否の確認	//
7	総合作動	通常開閉作動及び反転作動の点検	3か月
		開作動時の安全防護策の点検	//
8	凍結防止装置	ガイドレールヒーターの作動状況の点検	6か月



別紙3 円山動物園自動ドア保守業務（フルテック製）配置図

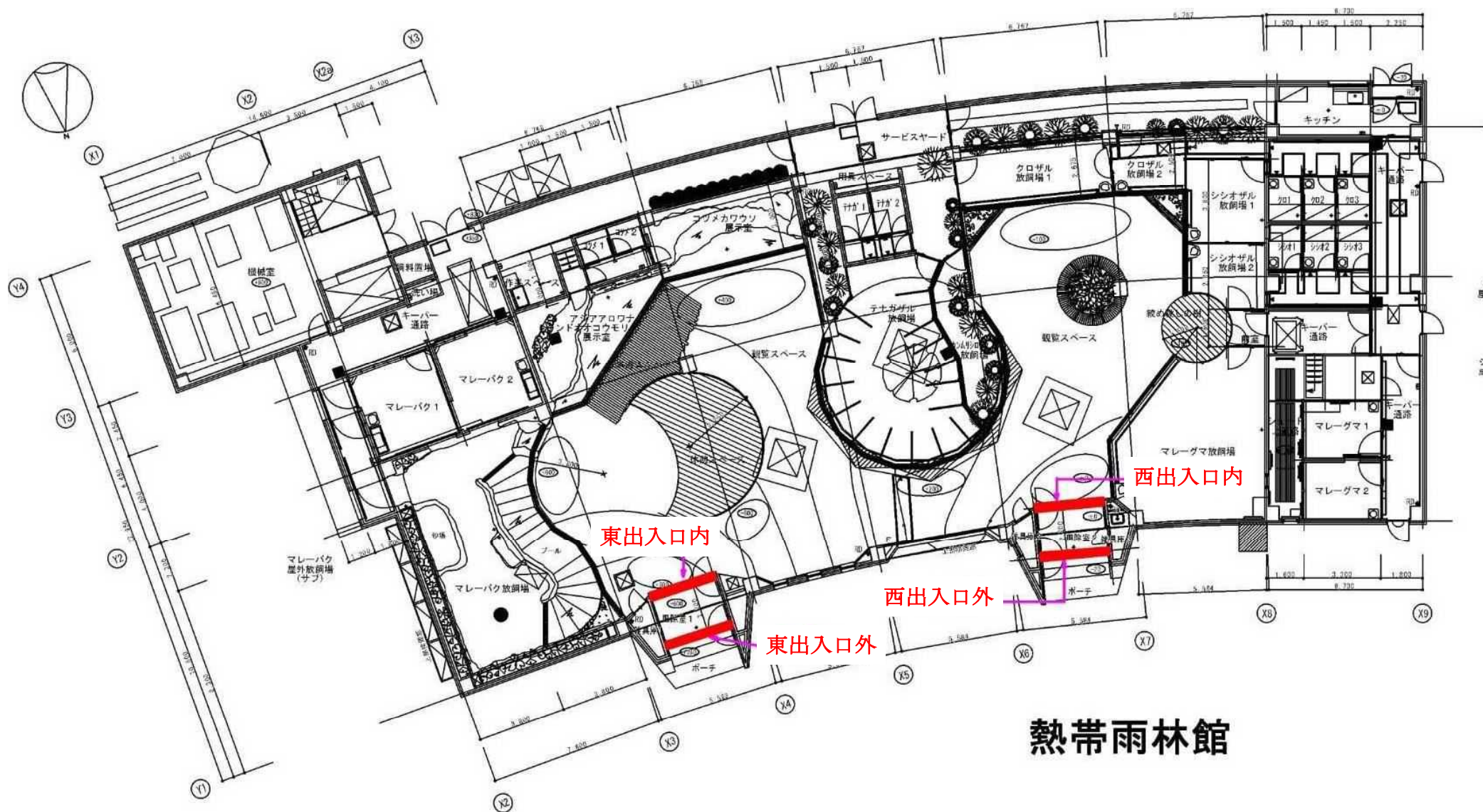


中央トイレ

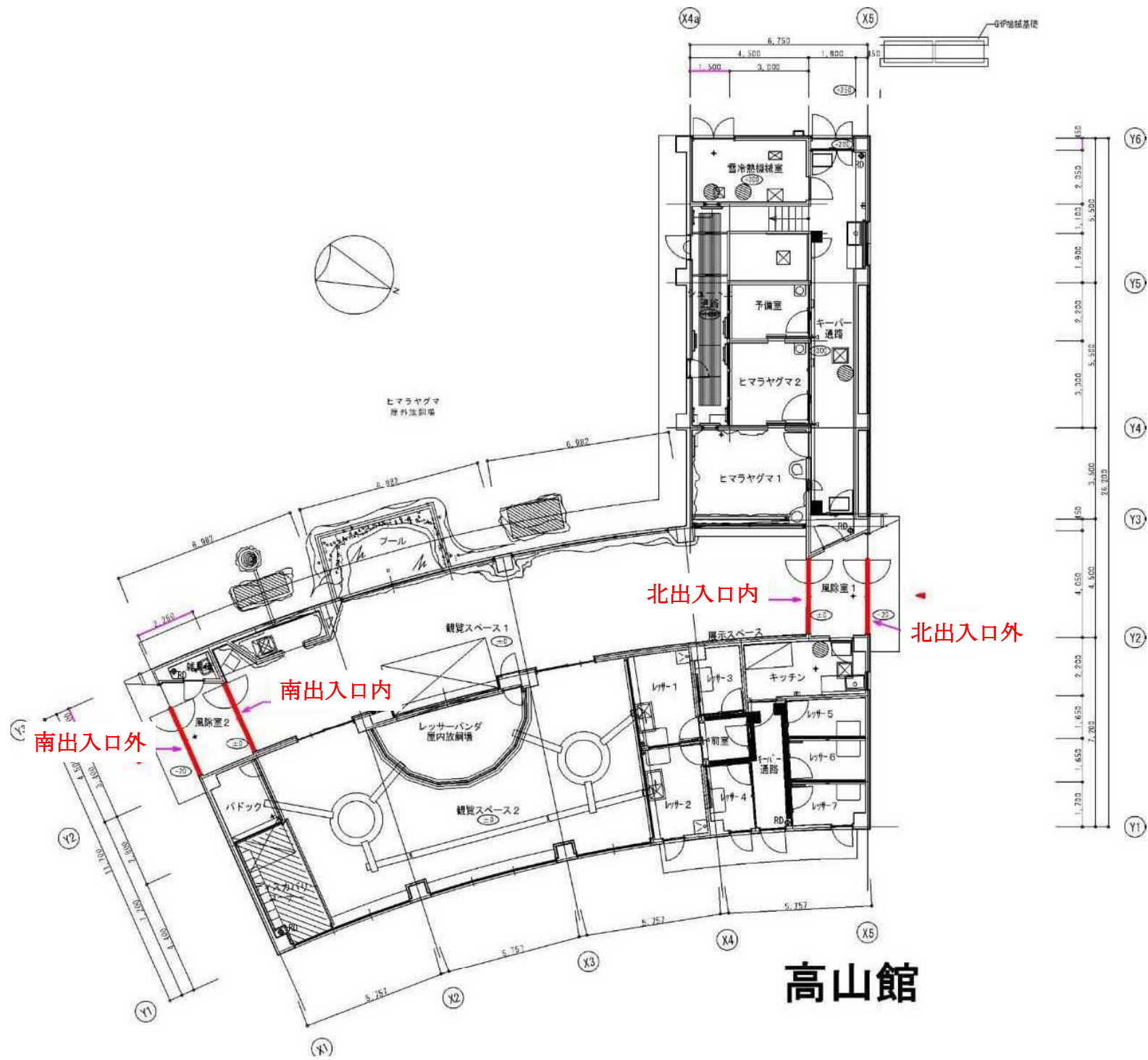


多目的トイレ

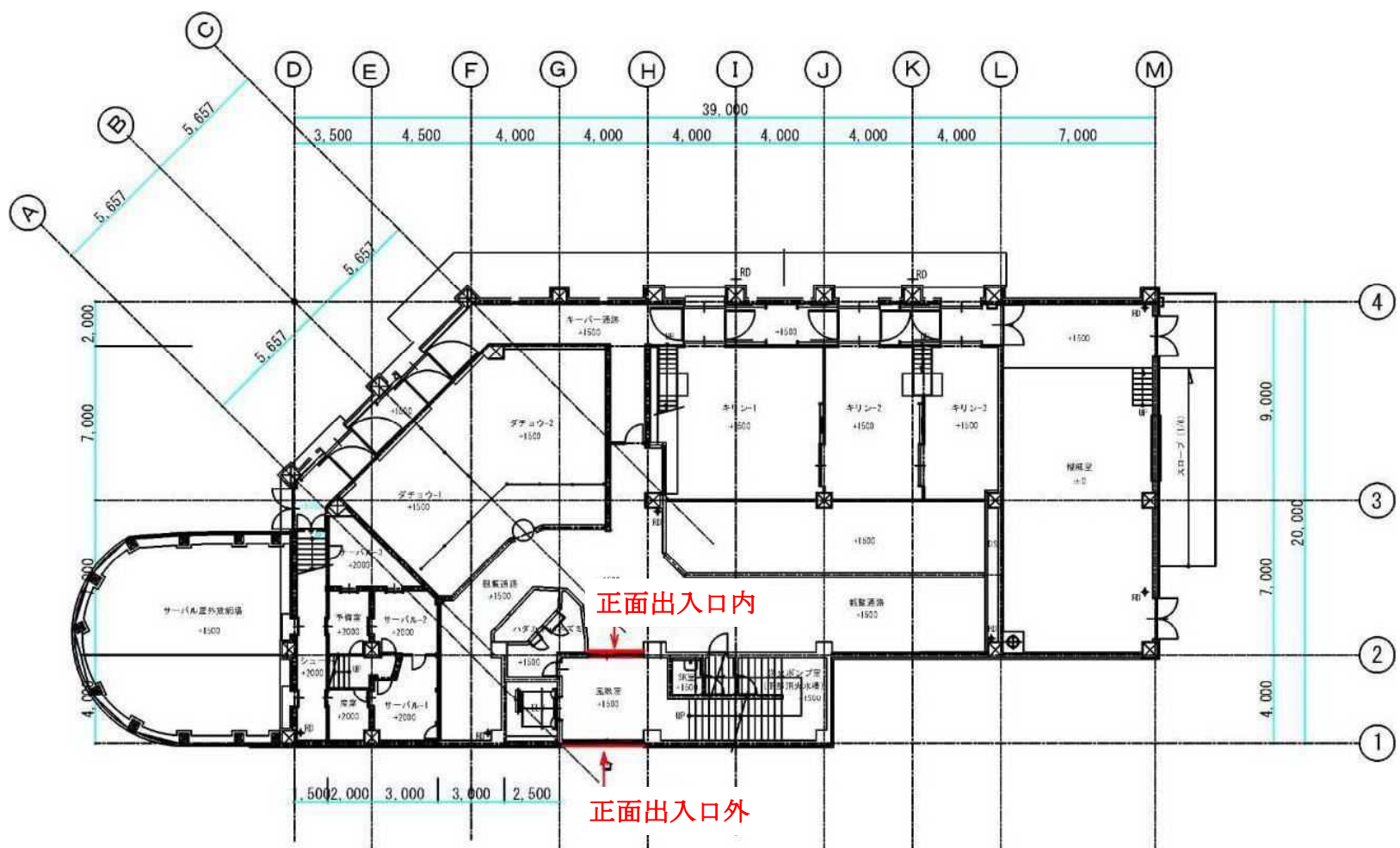
は虫類・両生類館横トイレ棟



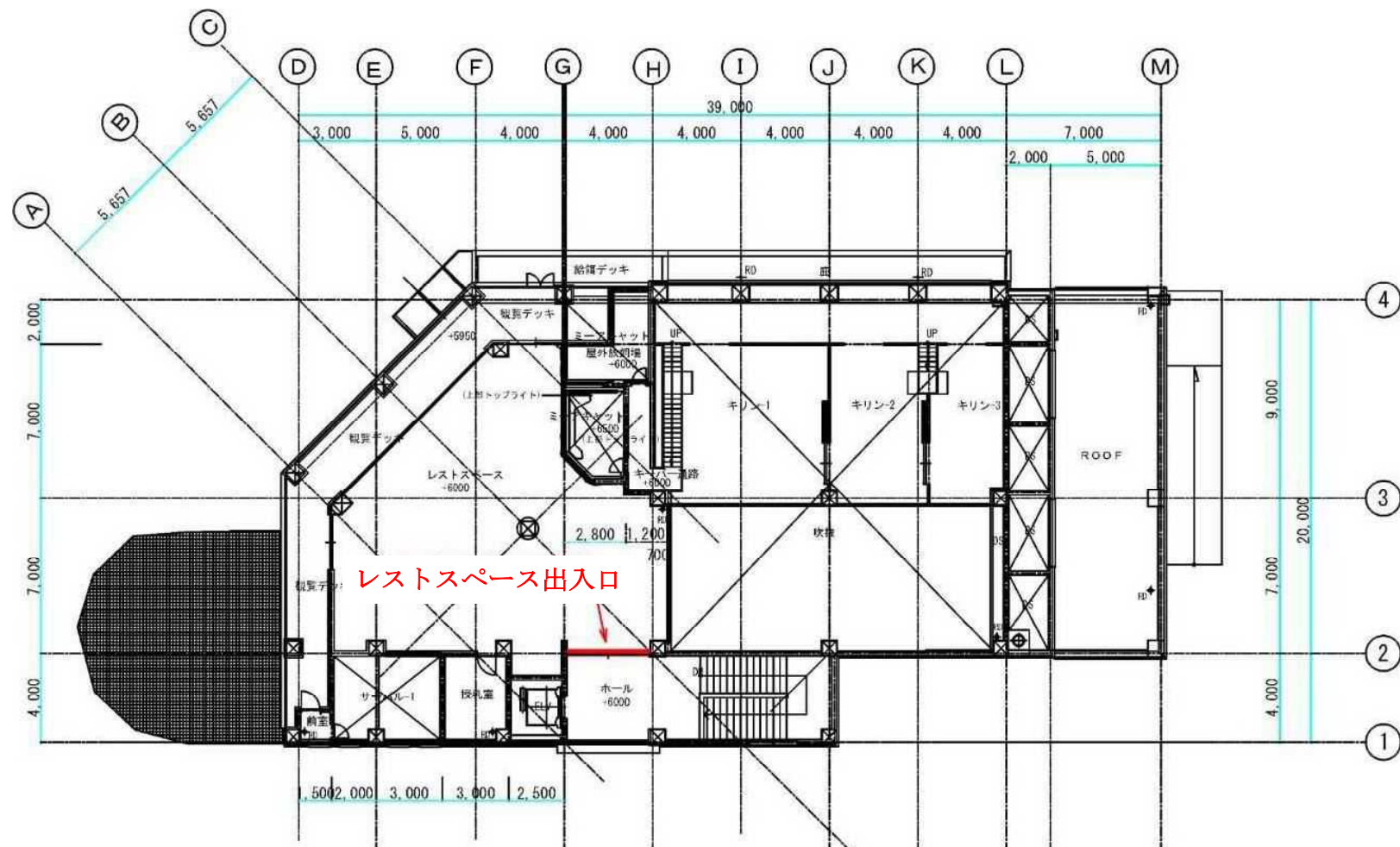
熱帯雨林館



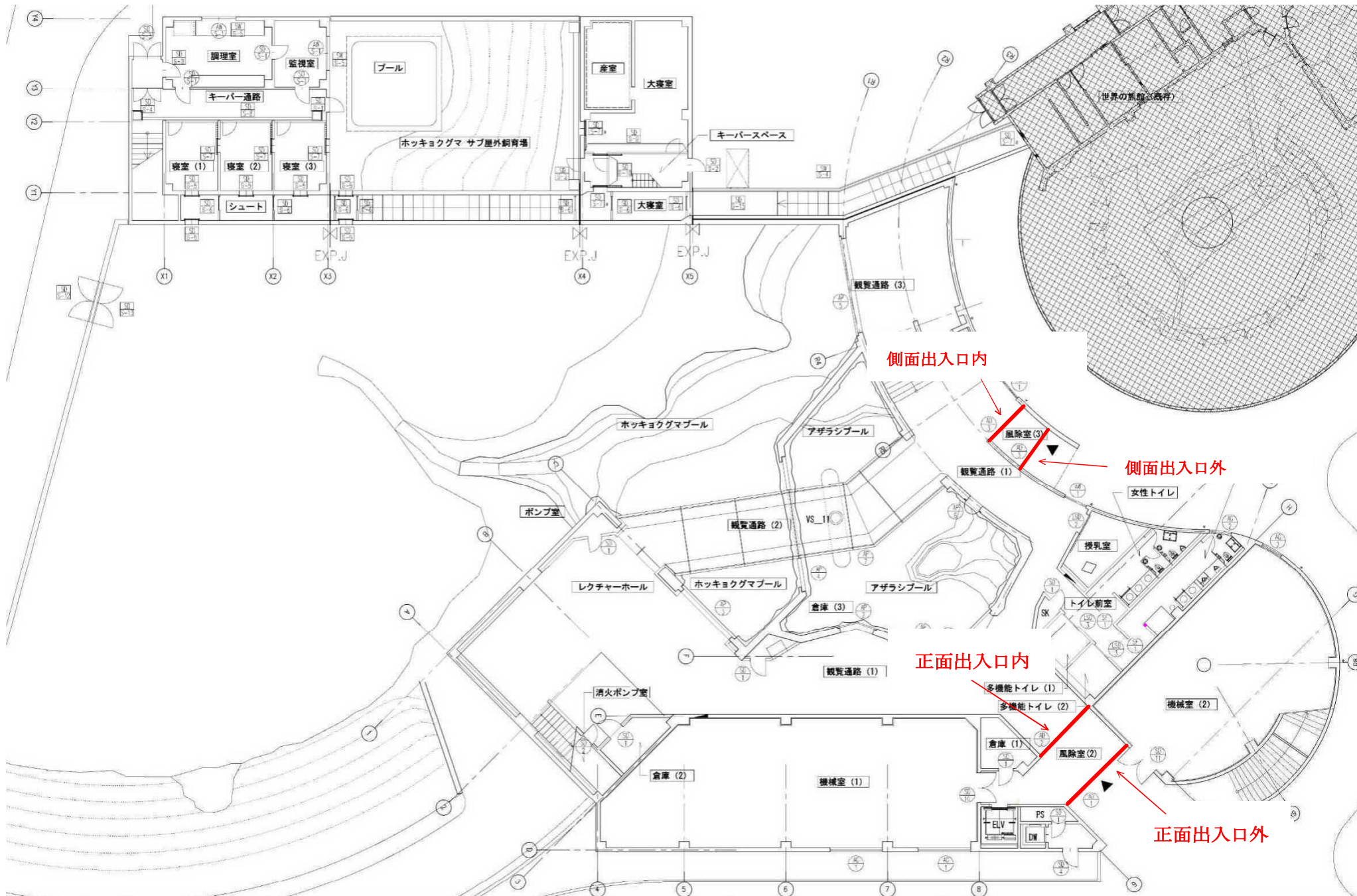
高山館



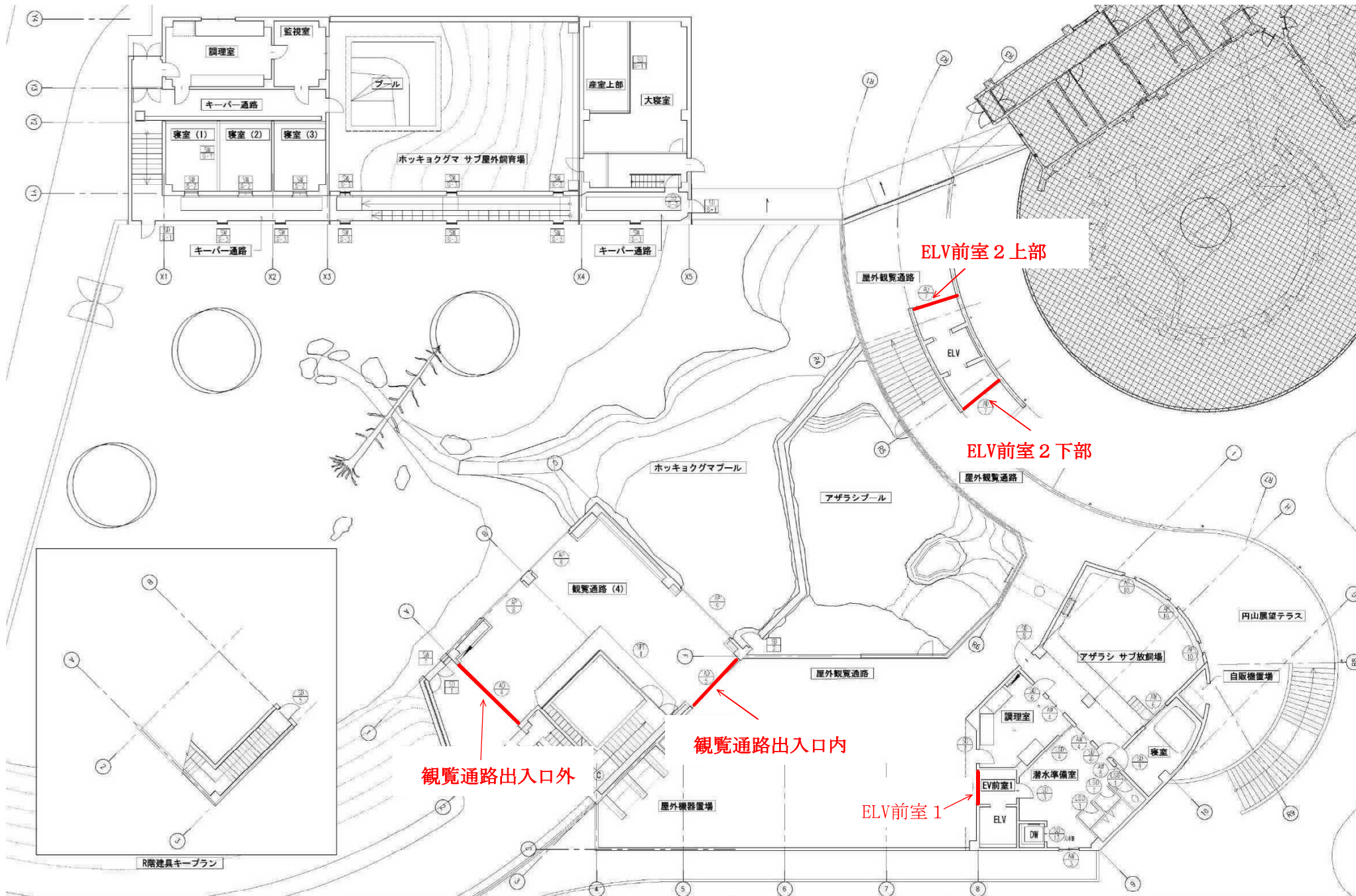
麒麟館 1階



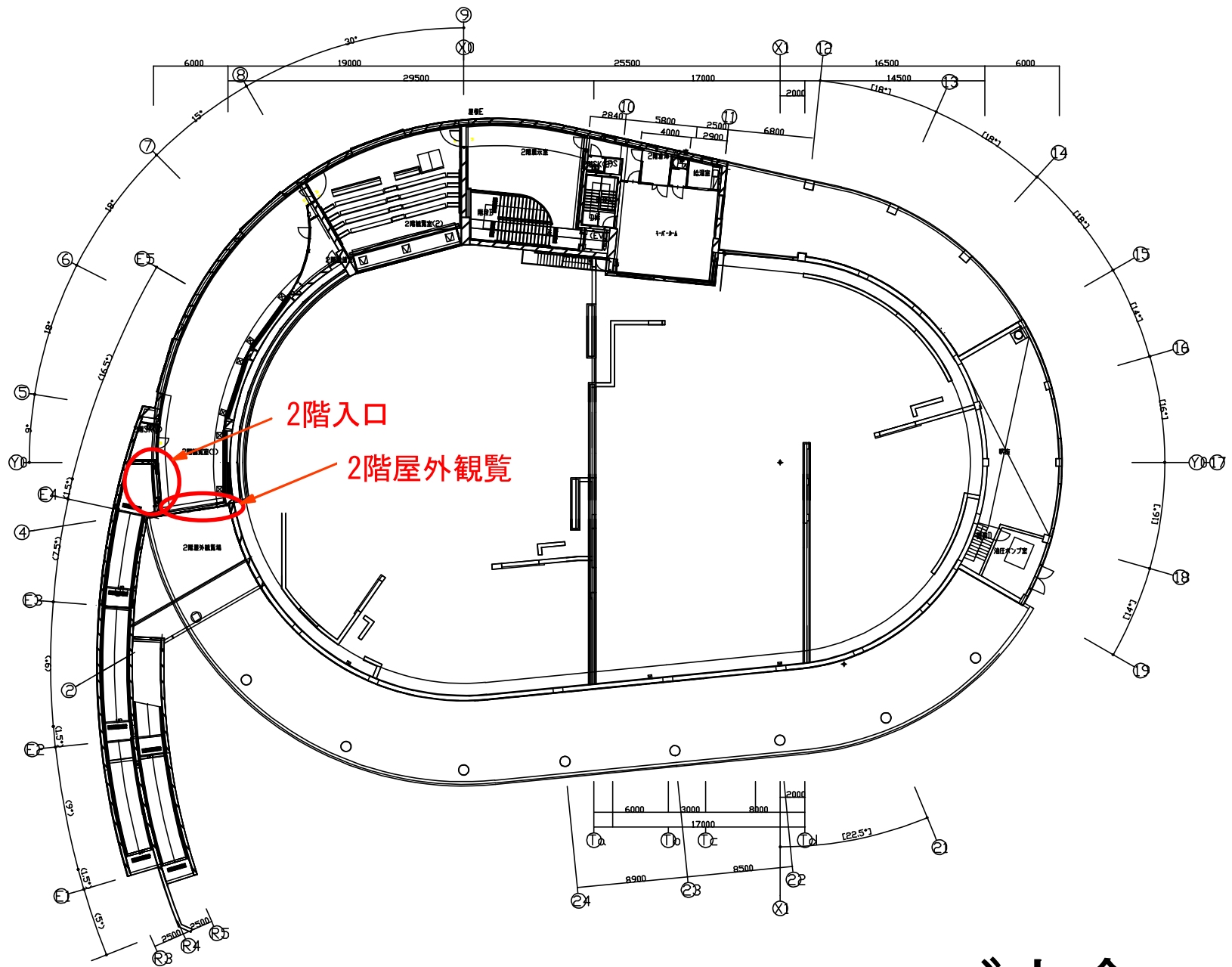
麒麟館 2階



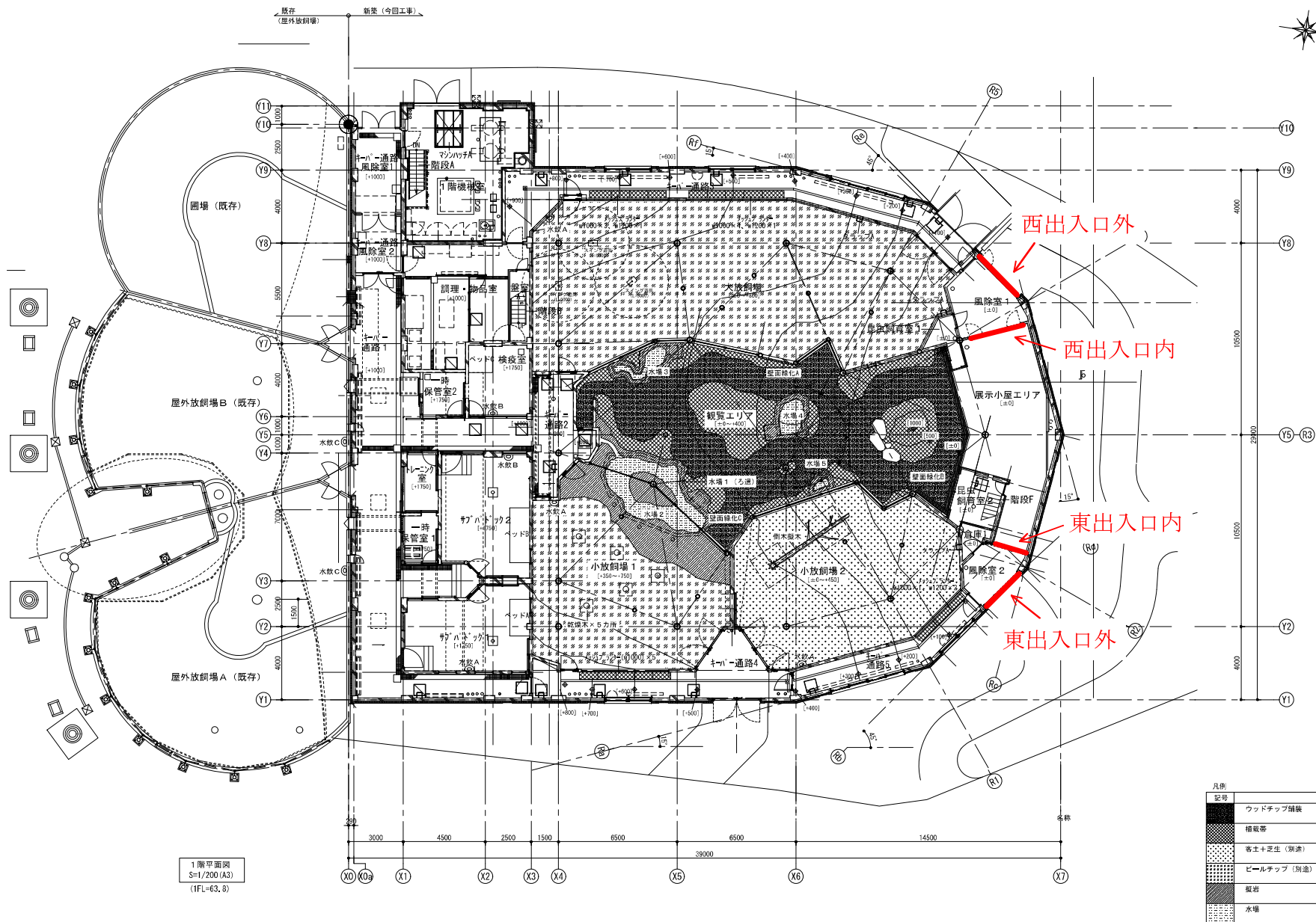
ホッキョクグマ館 1階



ホッパグマ館 2階



ゾウ舎



オランウータンとボルネオの森